

多摩地域の在宅医療・介護・福祉・保健を支える

ふれあい通信

2022
11月号



Index

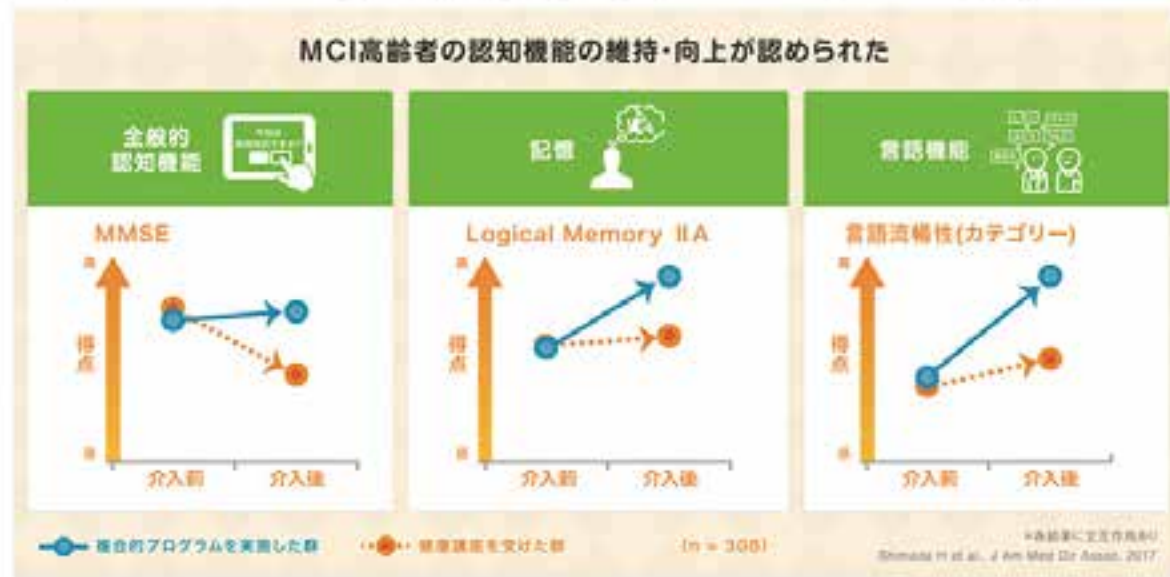
P2 **特集** デイサービスふれあいを目指す姿

P6 ケアマネ相談室 File 3

たまふれあいグループ連携施設のご紹介 その4

P8 スタッフ紹介 たまレポ

デイサービスふれあい 介護スタッフ 大竹智美さん



MCI高齢者を対象に、コグニサイズを含め、筋力トレーニングやバランストレーニング、有酸素運動などからなる複合的運動プログラムを、週1回、40回実施した結果、記憶を中心とした認知機能の維持、改善の効果が認められました。

認知症や介護予防の 多彩なプログラムを開催

医療法人グループの強みを生かし、訪問リハビリテーションを行う理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が交代で毎日1時間程度、DSふれあいを訪問して、ご利用者の身体の状態を確認しながら機能訓練を行っています。最新のアクティビティを取り入れて、楽しみながら運動していただけるように工夫しています。

また、国立研究開発法人国立長寿医療研究センターが開発した認知症予防運動プログラム「コグニサイズ」に取り組んでいます。

「コグニサイズ」とは、コグニション（認知）とエクササイズ（運動）を組み合わせた造語で、頭で考えるコグニション課題と身体を動かすエクササイズ課題を同時に行うことで、脳と身体の機能を効果的に向上させることが期待されるプログラム。同センターのコグニサイズ実践者研修を受けたスタッフもDSふ



コグニバイク



レッドコード



体調管理

れあいにいます。
この考えをベースに開発された「コグニバイク」を設置して、ペダルをこぎながらご利用者に合わせた認知課題を提供するプログラムをご利用いただけます。DSふれあいに行けば、認知症や介護の予防をしながら体力づくりを楽しめる。そんな一歩先を行くデイサービスになれるように頑張っています。



デイサービスふれあいが 目指す姿



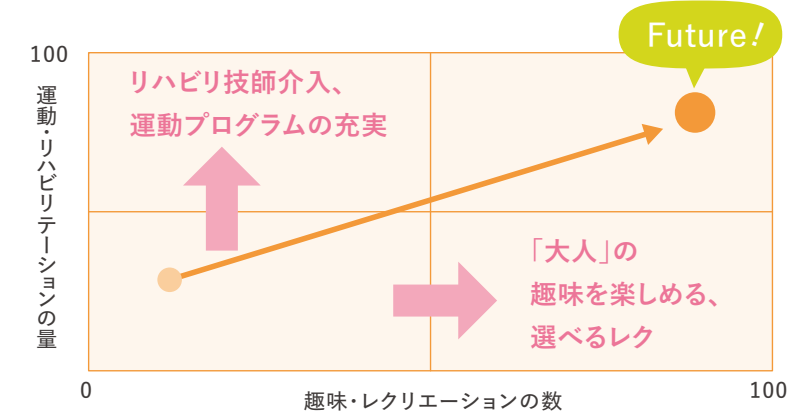
たまふれあいグループの「デイサービスふれあい」(DSふれあい)は、医療・介護連携の下、楽しみながら体力維持・認知症予防ができるデイサービスを目指しています。リハビリ技師による運動をはじめ、いつ行っても楽しいデイサービスになれるよう、レクリエーションの数を徐々に増やしています。今回の特集では、現在のご利用者像と人気のレクリエーションやイベントなどデイサービスの一日をご紹介します。



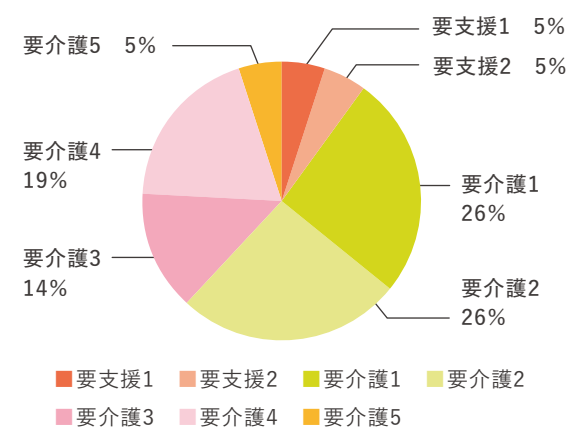
デイサービス
管理者
ばば ともみ
馬場 友美

DSふれあいが目指す姿のイメージ

レクやリハを通じて楽しく過ごせる「高齢者のアミューズメント施設」



DSふれあいご利用者の要介護度



DSふれあい 登録利用者数(2022年6月実績から算出)

2021年10月1日、認知症対応型通所介護から一般型通所介護へと移行リニューアルしたDSふれあい。「Share we fun?」楽しんでいただけますか」を合言葉に、毎日楽しく過ごしていただける工夫を重ねています。
現在、一日最大30名までご利用者を受け入れています。ご利用者の約76%が要介護3以下で、自立度の高い方が多い傾向にあり、男女比は半々となっています。

ご利用者の7割以上が
要介護3以下

手芸

ペットボトルのキャップと厚紙を使って、接着剤で毛糸を巻き付けて作る麦わら帽子のブローチを作りました。細かな作業は指先や脳の訓練にもなりますが、糸やリボンの色、飾り選びを楽しまれています。ご利用者同士で「どちらがいいと思う？」などの会話が弾みます。完成したブローチは個性豊かな仕上がりです。



完成!



DS ふれあいの一日

レクリエーション & イベントご紹介

デイサービスの車でご利用者をお迎えして、看護師がその日の体調をチェック。昼食を挟んで午前と午後にレクを行っています。体調に問題がなければ順番に入浴していただきます。

すてきなりボンで
飾り付け♪



夏祭り

今夏は念願の夏祭りを開催。皆でゲームやノンアルコールビールを楽しみました。



調理

事業所栄養サポートなどを行う「LINKのぼりと」やDSふれあいのスタッフが連携し、毎月4回調理レクを開催しています。調理の工程を分けて練習し、月末最後のレクでは仕上げまでを通じて行います。ハヤシライスやお弁当づくりなどにも挑戦。「いいにおい」「おいしそう」の声が自然と上がります。

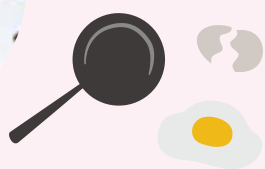
完成!

野菜たっぷり
ハヤシライス



完成!

きれいに
巻きました♪



将棋・書道・

フラワーアレンジメント etc.

将棋や書道、フラワーアレンジメントなどのメニューをご用意。集団レクに参加せずに一人で静かにパズルや塗り絵を楽しむことが好きな方もいます。調理レクとは別に、簡単なおやつ作りを楽しむ日もあります。



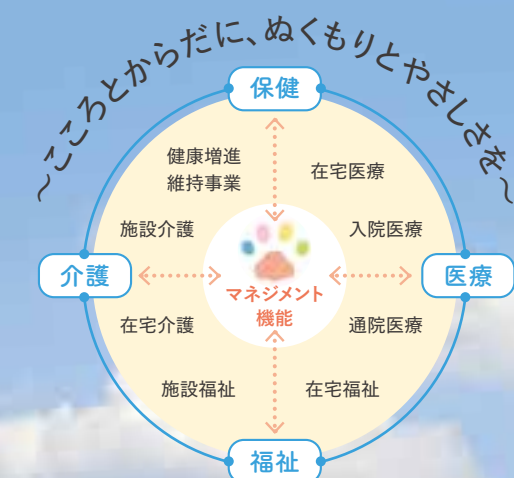
地域で暮らし、 地域で生きる ということ。

人々は地域で暮らし、地域の中で生きています。

世の中がどれほど発達したとしても、
人々の暮らしは地域の中にあります。

そして、たとえどんなに科学技術が進んだとしても、
人が人へ伝えるぬくもりや、やさしさを
超えることはできないと考えています。

だからこそ、私たちは地域に徹底した
こだわりを持ち続けます。



地域の人々の、
よりよい生活と人生のために



たまふれあいグループは、医療・介護・福祉・保健事業を
統合的に展開する医療法人グループです。

- たまふれあいクリニック
訪問診療／専門外来／訪問リハビリテーション
- たまふれあい訪問看護ステーション
- たまふれあい居宅介護支援事業所
- たまふれあいの森
健康相談／セミナー／健康チェック
川崎市多摩区登戸1763 ライフガーデン向ヶ丘2F
- たまふれあいグループホーム 枳形（医療・看取り対応型）
- ナース&ケアハウス ふれあい（看護小規模多機能型居宅介護）
川崎市多摩区枳形6-19-8
- たまふれあいグループホーム 登戸新町（医療・看取り対応型）
川崎市多摩区登戸新町186
- デイサービスふれあい
川崎市多摩区生田3-18-2 アボードベア1F
- たまフレ！（障がい者就労支援事業所）
川崎市多摩区登戸2519-1 ヨシザワ10ビル4F

ケアマネジャーの質問に多職種スタッフが答えます！

ケアマネ の 気づき

1. 目的とは異なる
アプローチからも大事な気づきがある。
2. きっかけによってご利用者にとって
必要なプラン検討につながる。

ケアマネ
ご利用者のTさんは、
ご自宅への訪問サービス利用が
あまり積極的ではない独居の女
性です。認知症がありエアコン
をつけ忘れるため、夏に向けて
熱中症が心配されたので、働き
かけにより、ようやくデイサー
ビスの導入にこぎつけました。
デイサービスの管理者にT
さんの様子を伺いました。よく
汗をかかれていますので、デイで
お風呂に入れるといいのです
が…。

ケアマネ
着衣失行があるので
すね、いつも汗をかいていた理
由が分かりました。次のサービ
スをどう組み立てるか、突破
口になりました。ありがとうございます。

ケアマネ
本当ですか？ ヘア
カットにお誘いするアイデア、
すごくいいですね。

ケアマネ
それで、脱衣の時に、
何枚も重ね着していることが
分かりました。

ケアマネ
た。「切った髪を流したほうがい
いですよ」とお風呂場に誘導し
たところ、入浴されました！

ケアマネ 相談室 File3

テーマ 突破口

考えた人



デイサービス
管理者

いつもありがとうございます！

その4

たまふれあいグループ連携施設のご紹介

フェリエドゥ 稲田堤

☎044-949-6610

介護付有料老人ホーム
（一般型特定施設入居者生活介護）

医療依存度の高い方への対応力に定評

ホーム外でのイベント提供も積極的

たまふれあいクリニック
鈴木 忠院長より
おすすめポイント

24時間看護師が常
駐しており、高い医療
必要度にも対応され
ています。医療対応力
は当クリニックが連携
している施設の中
ではトップクラスにある
と思います。

当ホームは約80室を3ブロックに分けて管理して
いますが、このうち1ブロックは医療依存度の高い方
を受け入れています。他の施設で受け入れが難しいと言
われた方や、経管栄養、人工呼吸器を装着されてい
る方など、24時間看護体制で対応しています。法人の方針
というよりも、ニーズに対応してきた施設の歩みによ
る賜物だと思います。医療依存度が高いご入居者は、介
護職も経験値の高いスタッフが求められるので、毎月、
実践的な勉強会を施設内で開催しています。

お部屋は、ご夫婦や姉妹などご家族2人で入居でき
るタイプもご用意しています。お独りになられた場合
にはお部屋を移ることもそのまま二人部屋で暮らし
続けることも可能です。駅前の商店街という立地にあ
るので、ご家族が仕事帰りに面会に立ち寄りやすい環
境です。

今はコロナで制限していますが、春と秋の半年に1
回、江ノ島や東京スカイツリー、相模博物館などに掛
けるイベントを行っていました。ご入居者とそのご家族
も参加して、20名くらいで日帰りバス旅行を楽しみま
す。お正月にはグループで初詣に出掛けて、お昼にお寿
司を食べて帰るのも人気でした。皆さん外に出ると、い
つもと雰囲気が変わりますね。

慣れ親しんだご自宅の
ようにリラックスして
お過ごしいただけることを
目指しています



生活相談員・
社会福祉主事任用資格
池田 智博さん



医療法人メディカルクラスタ TEL:044-931-3380

〒214-0014 川崎市多摩区登戸1763 ライフガーデン向ヶ丘2F 【看護師・介護職募集中!】



たまふれあいグループ
Tama Fureai Group

デイサービスふれあい
介護スタッフ
おおたけ ともみ
大竹 智美さん



ご利用者に楽しんで帰ってもらえるように頑張っています。いろんな人に会いたいの、たくさんのご利用者に来てほしいです！

たまレボ!

今月のインタビュー

地域相談室 相談員

しんどう ゆり
進藤 優里

こんにちは！ たまふれあい地域相談室です。

今回は、デイサービスふれあいの介護スタッフ、大竹を紹介します！大竹は介護職歴21年目のベテランです。介護の仕事を始めたきっかけは、14歳年上の姉が夫のご両親を介護する必要に迫られたこと。大竹自身も介護技術に興味があったため、介護で多忙な姉に代わってホームヘルパー2級の資格取得を目指して勉強し、学んだことを姉に教えていたそうです。人に関わる仕事が好きで、ちょうど末の息子さんが小学2年生に成長したタイミングでもあり、訪問介護の仕事に就いたそうです。

仕事をする上で気を付けているのは、ご利用者に事故がなく「今日は楽しかった」と言って帰っていただくということ。かつてご利用者に「ぶっ壊れラジオ」とあだ名を付けられたほど、ずっとしゃべってられる才能の持ち主。おしゃべりのコツは、朝、テレビのニュースを見て話題の引き出しをいっぱいにして、一つ一つを取り出す気持ちで取り組んでいるそうです。

今後、仕事で挑戦したいことを聞くと「ご利用者のご家族が、お茶を飲みながら悩みを話せるような家族会ができればいいねって、スタッフのみんなと話していたところ！」と笑顔があふれます。

近隣の園児さんと交流したり、動物と触れ合ったり、地域密着でいろいろできたらと、夢は広がって

いく様子です。

「デイサービスふれあいの良さは、スタッフのプロ意識が高いところ。皆さん安心して来てください」と話す大竹が、皆さんをお待ちしています。

子どもたちが
独立して今は夫と
二人暮らし。今夏は
夫と山梨へ行きました。
キバナコスモスが
一面をオレンジ色に
染めています！



こんもりとした緑は
河口湖北岸にある
大石公園のコキアです。
かわいい！

地域相談室

イケダのつぶやき



10月に入りだんだんと肌寒くなってきました！今回のインタビューで初めて大竹さんとお話しましたが、とてもパワフルでユーモアがあって、一緒に働きたくなってしま



いました♡表紙のイラストも秋模様です。
紅葉が楽しみです(≧▽≦)

(地域相談室 相談員 いけだ 池田あゆ)



たまふれあいグループ
Tama Fureai Group



たまふれあいクリニック
Tama Fureai Clinic



たまふれあい
訪問看護ステーション



たまふれあいの家
Tama Fureai Home



たまふれあい
高齢介護支援事業所



たまふれ！
Tama Furei!



たまふれあいの森
Tama Fureai Forest



044-931-0220

〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1763
ライフガーデン向ヶ丘2F